

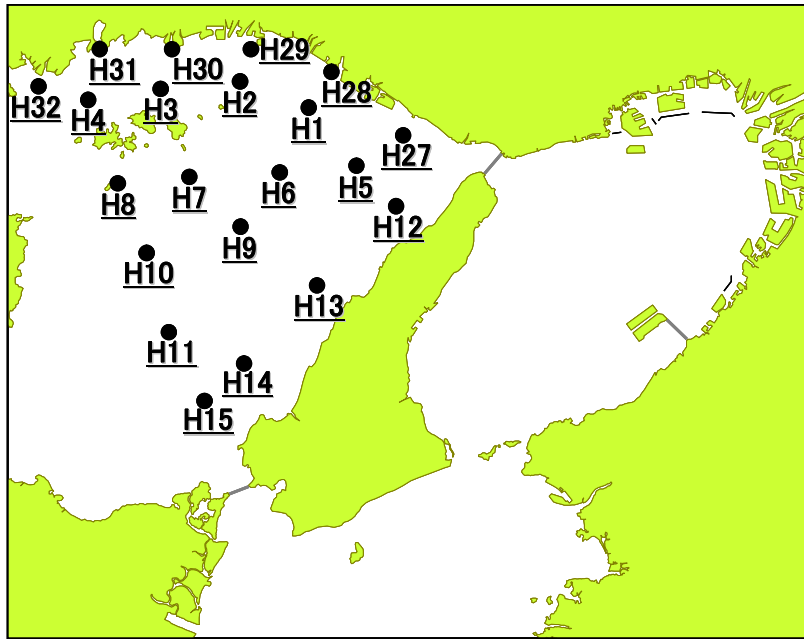
兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-30-04 号 (播磨灘全域)

平成 29 年 7 月 6 日発行

7月2日、5日に赤潮プランクトン調査（播磨灘全域：定期調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

- 【概況】・播磨灘北部沿岸域を中心に、魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンのシャットネラ（アンティカ、マリナ）が増加傾向にあります。
- ・有害な赤潮が発生しやすい時期をむかえていますので、海水の着色や海色の変化にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリナの合計値	
注意体制： 10 細胞/ml	警戒体制： 100 細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500 細胞/ml	警戒体制： 5,000 細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50 細胞/ml	警戒体制： 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果（海水 1 ミリリットルあたりの細胞数）

※H2, H28, H30, H31 は赤潮情報 AK-30-03 号の調査データを再掲

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリナ	シャットネラ・カキタ	シャットネラ・カボサ	シャットネラ・ベキロサ	ゴロコシロシロ	ヘテロカプサ・アガオ
H1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H2	0	0	0	0	0	3	0	0	0
H3	0	0	0	0	3	1	0	0	0
H4	0	0	0	0	0	1	0	0	0
H5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H6	0	0	0	1	0	0	0	0	0
H7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H12	0	0	0	1	0	0	0	0	0
H13	0	0	0	1	0	0	0	0	0
H14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	1	0	0	0
H29	0	0	0	8	0	2	0	0	0
H30	0	0	0	8	0	1	0	0	0
H31	0	0	0	46	0	2	0	0	0
H32	0	0	0	11	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】

- ・ 次回は 7 月 9 日に定期調査（播磨灘北部）を予定しています。調査結果がまとまり次第「赤潮情報 AK-30-05 号」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 宮原、都倉）
Tel : 078-941-8601 Fax : 078-941-8604 Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>